

(別添様式1)

平成29年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

中国地方整備局 建政部

事業等の名称	建設産業女性活躍セミナー
1. 実施時期	平成29年11月8日（水）14時～16時
2. 実施場所	RCC文化センター（広島市中区）
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	企業経営者、女性技術者・技能者、事務職（定員：50名）
4. 共催・単独等の開催状況	国土交通省開催：（一財）建設業振興基金委託事業
5. 事業等の内容	建設産業における女性への入職・定着の促進に関する支援及び情報発信業務の一環として実施される地区単位の地域座談会として基調講演及びパネルディスカッション形式にて実施。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	女性活躍に取り組む事例の水平展開と意見交換により、一層の女性活躍に向けた意識の醸成と施策の充実を図る。
7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案	パネルディスカッションの円滑な進行に当たっては、パネラーへの問題提起（事前質問）を踏まえ、女性への入職・定着への動機付けと悩みの解消を受け止めるため、コーディネーターの裁量及び進行内容の構成が重要となる。
8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

建設産業で輝く女性の活躍を目指して

建設産業女性活躍 (jyokatsu) セミナー IN 広島

国土交通省
(一財) 建設産業振興基金

中国地方整備局では、地域社会を支える中小・中堅建設企業等の女性活躍推進を支援するため、全国10都市にて行う「建設産業女性活躍セミナー」を広島地区で開催しました。女性活躍の分野で先進的な取組をされている経営者の体験談や、現場で働く女性技術者・技能者、事務職の皆様によるパネルディスカッションなど、女性への入職・定着、さらなる活躍に向けた情報を発信しました。

建設業を一生の仕事に！！

強みとなる女性視点や女性ならではの出来る経営手法とは・・・
～基調講演される籠田講師～
(コモリタ)

・地元(中国)での女性活躍の取組
・担い手確保に向けた活動

- ・処遇の改善、やる気の維持
- ・建設業界に必要とされる政策・行動計画
- ・継続雇用に向けた就業のあり方
- ・女性への入職促進・定着に向けた取組手法
- ・女性活躍のフォローアップ……etc.



もっと女性が活躍できる建設業行動計画

(10のポイント)

H26.8.22 国土交通省・建設業5団体策定

官民で目指す目標

女性技術者・技能者の5年以内の倍増を目指す

(H26年) (H31年目標)

女性技術者・技能者数

10万人

20万人

⇒

〔技術者 約1万人

技術者 約2万人

技能者 約9万人

技能者 約18万人

※技術者・技能者全体に占める女性の割合は
H26年当時で2.7%。

1. 建設業界を挙げて女性の更なる活躍を歓迎
2. 業界団体や企業による数値目標の設定や、自主的な行動指針等の策定
3. 教育現場(小・中・高・大学等)と連携した建設業の魅力ややりがいの発信
4. トイレや更衣室の設置など、女性も働きやすい現場をハード面で整備
5. 長時間労働の縮減や計画的な休暇取得など、女性も働きやすい現場をソフト面で整備
6. 仕事と家庭の両立のための制度を積極的に導入・活用
7. 女性を登用するモデル工事の実施や、女性を主体とするチームによる施工の好事例の創出や情報発信
8. 女性も活用しやすい教育訓練の充実や、活躍する女性の表彰
9. 総合的なポータルサイトにより情報を一元的に発信
10. 女性の活躍を支える地域ネットワークの活動を支援

女性の活躍が、更なる女性の活躍を生む『好循環』へ

- 平成26年8月、「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を建設業5団体と共同で策定し、5年で女性技術者・技能者の倍増をめざして官民一体となって女性の更なる活躍に向けて各種取組を推進中。

建設業に関心を持ち、入職する女性を増やす

多方面からの戦略的広報の実施

- ポータルサイト「建設産業で働く女性がカッコいい」を開設し、女性活躍推進に関する情報を発信
- よしもとの人気芸人による女性活躍応援キャンペーンを全国各地で展開



夏休み現場見学会の実施 (後援: 国土交通省 主催: 日建連)

- 夏休み期間中に女子小・中学生やその保護者を対象に、女性技術者・技能者(けんせつ小町)が活躍する現場見学会を開催



(開催実績)
H27年度14ヶ所・401名
H28年度15ヶ所・414名

女性技術者・技能者が子供霞ヶ関見学会や学校キャリアバンに参加し建設業の魅力をP



学校キャリアバン開催実績
(H26年度: 5回、H27年度4回、H28年度5回)
こども霞ヶ関見学会・国交省来場者数
(H26年度2,030人 H27年度3,225人
H28年度3,558人)

こども霞ヶ関見学会の様子
～女性技能者の実技指導～

建設業で働き続ける

地域ぐるみでの女性活躍推進

- 地域において行政・団体・企業等が連携し、女性交流ネットワーク構築など女性活躍応援活動を支援



【しまね建設産業イメージアップ女子会】
による女性交流会の様子



【全国低層住宅供給安全協議会(総会前)】による意見交換会の様子

女性が働きやすい現場をハード面から環境整備

- 快適トイレの標準仕様を決定し、事例集を公表(H28年9月)
- 直轄工事における快適トイレの設置を原則化(H28年10月以降入札工事より)



【洋式水洗トイレ(即席便所付)】

女性のための教育訓練の充実

- 富士教育訓練センターに女性対象コースを開設
- 平成28年度同施設に女性用の宿泊施設が竣工



実態調査・取組事例の水平展開

- 建設業での女性活躍に関する各企業の意識・取組状況について、実態調査を実施(H27.12)
- 女性が活躍する現場での取組を紹介する事例集を作成し、情報を発信(H27.10)
- 地域ブロック単位で経営者等による意見交換会を実施



【建設業 女性の活躍応援】
ケーススタディ(H27.10)

女性の更なる活躍と向上

次世代を担う女性リーダー層に向けた研修を実施

- ロールモデルとなる女性向けに、建設業に特化した研修を実施



女性活躍に取り組む企業への支援

- H29年度より、経営者等が抱える女性の入職・定着に係る具体的な課題を相談窓口にて受け付け、専門家による課題解決を支援

直轄工事における、女性技術者の登用を促すモデル工事の実施

- H26年度より全国各地で、女性技術者の登用を促すモデル工事を公告・実施
(H26年度: 12件、H27年度: 16件、H28年度: 8件)

活躍する女性を表彰 ・業界で活躍する女性を 建設マスター等で表彰

(H26年度: 5人⇒H27年度: 13人
⇒H28年度: 14人)



建設業で活躍する女性による大臣表彰

- 地域や現場における女性活躍推進の取組を報告



日建連(けんせつ小町)活躍推進表彰(受賞者 H28.3)

○これまでの優良な取組事例の一部をご紹介します。

○全体版はWebサイト「建設現場へGO!」(<http://genba-go.jp/>) で入手可能。



女性活躍支援に取り組む 地域ネットワーク 事例集

女性活躍12ネットワーク

○負担の少ない重機の運転資格に着目、建設業界に若い女性の目を向ける～資格の取得や女性が活躍する現場の見学などで女性活躍促進～

- ・ 女性や若者でもチャレンジできる建設系の資格として、体力的な負担の少ない重機の運転資格に着目、実際に女子高校生などが取得した。
- ・ 女性の活躍や、女性のための現場環境整備などを伝える現場見学会を実施した。
- ・ フォーラムを開催し、現場で働く女性たちの、横のつながりの強化を図る。



○建設設備業界で働く女性を中心とした女性交流ネットワークを設立～建設設備六団体が協力、地域レベルのネットワークを順次立上げ～

- ・ 女性交流ネットワークによるタテ・ヨコの連携を通じて、建設設備関連企業で孤立しがちな女性を支援する。
- ・ 建設設備六団体が連携・協力し、地域横断的に女性交流ネットワークを立ち上げる。
- ・ 設備女子会員を対象とした調査を実施し、会員企業等に女性技術者の声を発信した。



札幌市ワーク・ライフ・バランス取組企業認証書
ステップ3 先進取組企業

代表取締役社長 坂 敏弘 様
貴社は、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進するため、様々な取組を推進することを認定し、法的規定を上回る制度を構築しましたので、「先進取組企業」として認定します。

認定番号 札幌市WLB認証第14号
認定年月日 平成27年8月6日
ワーク・ライフ・バランス
SAPPHORO
札幌市長 上田 大平

- 育児・介護休業制度を自社制度に～意欲的な人材の育成を支える、育児・介護休業制度の充実～
- ・ 社員が活力にあふれ意欲的に働けるよう、ワークライフバランスを重視し、育児・介護の支援を軸に職場の環境整備に取り組む。
 - ・ 法定を上回る内容で、育児・介護休業規程を制定・運用。
 - ・ 女性を工事現場のパトロール業務に起用したことで、職場の働きやすさも向上。

- 女性専用の仮設トイレを設置～現場に女性専用の仮設トイレを設置し、女性技術者の悩みと不便を解消～
- ・ 現場のトイレは男女共用が一般的で、女性にとって使いづらいことも多い。
 - ・ そこで(株)森下組は、「女性専用」トイレを増設するとともに、配置も工夫。“できるところから”女性が働きやすい環境整備を図っている。

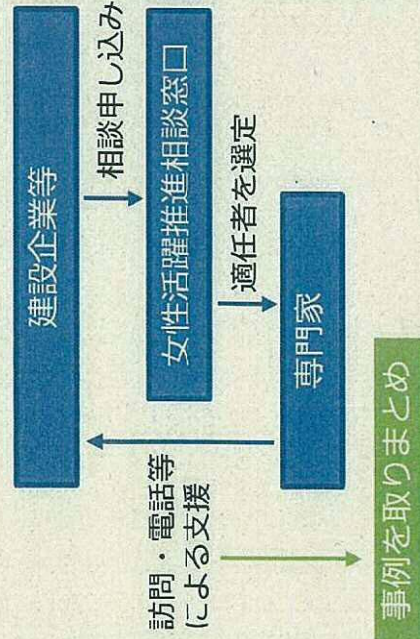


建設業における女性の入職・定着の促進（平成29年度の取組）

- 女性の更なる活躍を建設業の国内人材育成・確保策の柱と位置づけた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」（平成26年8月策定）を踏まえ、官民一体となった取組をスタート
- 女性技術者と比較して女性技能者が少なく、また、技能者を直用する小規模の建設企業等では女性を受け入れ、定着させるためのノウハウ・体制が不足していることが課題
- 女性技能者に着目した、女性の入職・定着の促進に向けた支援及び情報発信を推進

① 建設企業等へのコンサルティング支援

- ・ 女性の活躍に向けて取り組む建設企業等が抱える具体的な課題を「女性活躍推進相談窓口」にて受け付け、相談に応じ適切な専門家が課題解決の支援を実施。
- ・ 窓口は（一財）建設業振興基金内に設置（期間 平成29年8月～平成29年3月）
- ・ 課題解決支援を通じて得られた事例を、FAQなどでまとめる。



② 建設産業女性活躍セミナーの開催

- ・ 女性活躍に取り組む建設企業等の代表者、技術者等によるパネルディスカッションを、地域単位のブロック10箇所です10月16日から12月20日まで開催
- ・ 各企業の取組や、コンサルティング支援での事例を共有するとともに、女性活躍推進に向けて求められること等を議論
- ・ 全国大会を来年開催予定

＜地域単位＞

札幌	仙台	新潟	さいたま	名古屋
大阪	広島	高松	福岡	沖縄

＜全国単位＞



全国大会（東京）

② 女性の入職等に資する情報発信

- ・ 既存のホームページを活用し、企業、団体等の活動や既存のコンテンツの集約等による情報発信の強化



建設現場へGO
(総合発信HP)



建設産業で働く女性がカッコイイ
(女性活躍HP)

- ・ 女性技能者に着目したポスターの作成



参考) 平成27年度に作成

(別添様式 1)

平成 29 年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）取組実績

機関・団体等の名称

中国地方整備局 建政部

事業等の名称	建設産業の担い手確保に関する講習等（出前講座Ⅰ）
Ⅰ. 【労働局関係】人材確保のための雇用管理改善促進事業への参加	
1. 実施時期	松江市：平成 29 年 7 月 13 日（木）13 時 30 分～15 時 30 分 米子市：平成 29 年 10 月 30 日（月）13 時 30 分～16 時 00 分 鳥取市：平成 29 年 10 月 31 日（火）13 時 30 分～16 時 00 分
2. 実施場所	松江市：松江ニューアーバンホテル別館 2 階 湖都 米子市：鳥取県立武道館 鳥取市：鳥取市高齢者福祉センター
3. 対象者（参加見込又は参加者数）	松江市：啓発実践推進委員会 6 名、中国地方整備局建政部、島根県土木部 米子市：建設業団体に所属する建設企業（40 名） 鳥取市： 同上 （40 名）
4. 共催・単独等の開催状況	松江市：事業協力「建設産業の人材確保に向けた国土交通省の取り組み」 米子市： 同上 「建設産業の現状と魅力ある職場づくりの実現を目指して」 鳥取市： 同上 「 同上 」
5. 事業等の内容	雇用管理制度を通じた「魅力ある職場づくり」の必要性やメリット等について、普及・啓発を図るとともに具体的な取り組みを促進することから建設産業の取り組みを紹介。
6. 期待される効果（実施結果：効果）	建設分野における就業者は、全産業を大幅に上回るペースで高齢化が進行しており、将来的な技能労働者不足が強く懸念されることから、担い手の確保と職場定着を促進するため、事業者自身による職場自体の魅力向上（雇用管理改善）に向けた相談・支援、研修会、取組事例の紹介により底上げを図る。

7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案

- ・通年2回（7月、2月）の委員会開催であることから、支援事業の実施状況について情報提供頂き、建設企業における反応（参加状況）等について把握したい。（松江市）
- ・啓発セミナーの参加者募集依頼にあたっては、行政機関によるホームページ掲載や建設業団体への依頼も効果的と思慮する。（鳥取市、米子市）

8. その他

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

事業等の名称	建設産業の担い手確保に関する講習等（出前講座Ⅱ）
Ⅱ．【社労士会関係】広島県社会保険労務士会研修会への参加 1. 実施時期 広島市：平成29年 9月14日（木）13時30分～17時00分 福山市：平成29年 9月15日（金）13時30分～17時00分 2. 実施場所 広島市：広島市文化交流会館 3階 銀河の間 福山市：総合結婚式場みやび 2階 孔雀の間 3. 対象者（参加見込又は参加者数） 広島市：県内社会保険労務士会会員（150名） 福山市： 同上 （60名） 4. 共催・単独等の開催状況 広島市：事業協力「社保未加入等问题など建設業特有の取引適正化について」 福山市： 同上 「 同上 」 5. 事業等の内容 公正公平であるべき入札制度を目指し、各社会保険労務士が事業所への社保加入促進を行っている。そういう中で、担い手不足や労働者の高齢化が深刻な問題となっている建設業における適正な元請・下請の取引、社会保険の加入促進対策や人材育成に向けた最近の取組等について紹介。 6. 期待される効果（実施結果：効果） 建設産業を取り巻く現状と課題や建設業における適正な取引、国土交通省による社会保険加入促進対策等の現状の紹介を行い、建設業者の社会保険加入等にかかる直接の相談窓口である各社会保険労務士への知識付与を図る。 7. 運営上の課題と課題解決に向けての検討・提案 国土交通省では、今年度から各都道府県社会保険労務士会に建設企業向けに、社会保険の加入等に関する電話の無料相談窓口を設けている。 このことから、今回の様な社会保険労務士会の研修への参加は、各社会保険労務士に建設産業の実情を知って頂く事は、大変有意義なものと考え るが、現在、管内他県における研修会が予定されていないこともあり、広島県 のみの開催となっている。 8. その他	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

(別添様式2)

平成30年度 建設産業魅力発信（担い手確保・育成）新たな取組予定

機関・団体等の名称

中国地方整備局 建政部

事業等の名称（仮称）	学校キャラバンの開催
1. 実施時期（予定） 平成30年第二四半期内 2. 実施場所（予定） 中国管内 3. 対象者（参加見込） 小学生～中学生 4. 共催・単独等の開催方法（予定） 【共催】建設業団体・企業、学校関係者、行政が一体となった取り組みを展開する。 5. 事業等の内容（予定） ・出前講座や現場見学会など、建設業団体・企業が有するネットワークとの連携を図り、職業選択が固定化していない小・中学校へのファーストアクションを起こすことが重要。 ・建設業団体・企業等の各種プログラム（個別の展示、体験プログラム等）と併せ、建設産業について紹介（資料、クイズ、映像等で実施）し、現地見学への導入を図る。 ・夏休み親子見学会、土曜日の保護者参観日を利用して、将来の担い手やその家族へ地域の建設産業の役割や魅力を伝えることにより、職業選択肢の一つとしての認識を図る。 6. その他 ・実施に当たり、関係機関とのスケジュール調整及び役割分担等の打合せを密に行う。また、必要経費については共催者の協力が必要。	

注1：提出資料は電子データとしてください。

注2：パンフレット等製本資料がある場合は、必要部数を参加者集計の後お知らせしますので、各機関で部数を揃え、期限までに事務局へ提出してください。

学校キャラバンの開催実績・プログラム事例

- 建設業界・外部有識者・行政が一体で、生徒・児童に建設業の魅力を発信するキャラバンを実施。
- 平成26年度は高校4校、27年度は高校・普通高校・中学校・小学校各1校で開催。
- 平成28年度は高校3校、中学校1校、小学校1校で開催。

◇平成26年度、平成27年度の開催実績

【平成26年度の開催実績】

地区	学校名	学科名	対象・人数	協力団体等
埼玉	埼玉県立熊谷工業高等学校	建築科	2年生 35名	(株)大林組 (株)鈴木組
	埼玉県立熊谷工業高等学校	土木科	1年生 40名	清水建設(株) 大前建設(株)
	埼玉県立大宮工業高等学校	建築科	1年生 80名	(株)大林組 (株)鈴木組
東京	東京都立田無工業高等学校	都市工学科	1年生 38名 2年生 25名	(株)J M他
	千葉県立東総工業高等学校	建設課	1年生 40名	(株)大林組 (株)鈴木組

【平成27年度の開催実績】

地区	学校名	学科名	対象・人数	協力団体等
埼玉	さいたま市立新和小学校	-	6年生 27名	(公社)土木学会
	さいたま市立春日里中学校	-	1年生 260名	(株)アキチュラホーム (一社)埼玉県左官業協会 大和ハウス工業(株) (公社)土木学会
	埼玉県立春日部工業高等学校	建築科	2年生 75名	(株)J M 他
	埼玉県立鳩山高等学校	普通科	2年生 53名	-
	埼玉県立春日部工業高等学校	情報管理科	2年生 42名	-

【平成27年度の開催風景】



新和小学校

春日里中学校

春日部工業高校

鳩山高校

◇平成28年度の開催状況及びプログラム事例

【平成28年度の開催状況】

地区	学校名	学科名	対象・人数	協力団体等
東京	東京都立葛西工業高等学校	建築科	2年生 39名	(株)J M
	さいたま市立大宮中学校	-	1年生 138名 2年生 161名	(一社)埼玉県左官業協会 大和ハウス工業(株) (株)J M 佐藤興業(株) 日本工業大学
千葉	千葉県立安房拓心高等学校	総合学科 土木工学科系列	2年生 24名	千葉県鉄筋業協同組合
埼玉	さいたま市立大谷小学校	-	6年生 94名	(株)アキチュラホーム (株)J M 大和ハウス工業(株)
神奈川	神奈川県立磯子工業高等学校	建設課	2年生 36名	全国クレーン建設業協会神奈川支部

【さいたま市立大宮西中学校「学校キャラバン」開催プログラム】

<個別の展示・体験プログラム>

- ① ドローン飛行、工事現場VR体験、3Dプリンタ制作物展示
- ② ロボットスーツ装着、クールベスト装着、狭小空間探索ロボット操作
- ③ 「しっくい」と「こて」を使った壁塗り体験
- ④ ステンシリング工法による塗装体験
- ⑤ CAD紹介・体験、建築製図と模型展示、サーモグラフィー環境計測<講義>

- ① 建設産業の紹介45分(資料、クイズ、映像資料等で実施)
- ② 女性技術者による講話、映像上映
- ③ 工業高校による建築科の紹介



〇〇〇〇小学校キャラバン

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇〇〇〇〇協議会

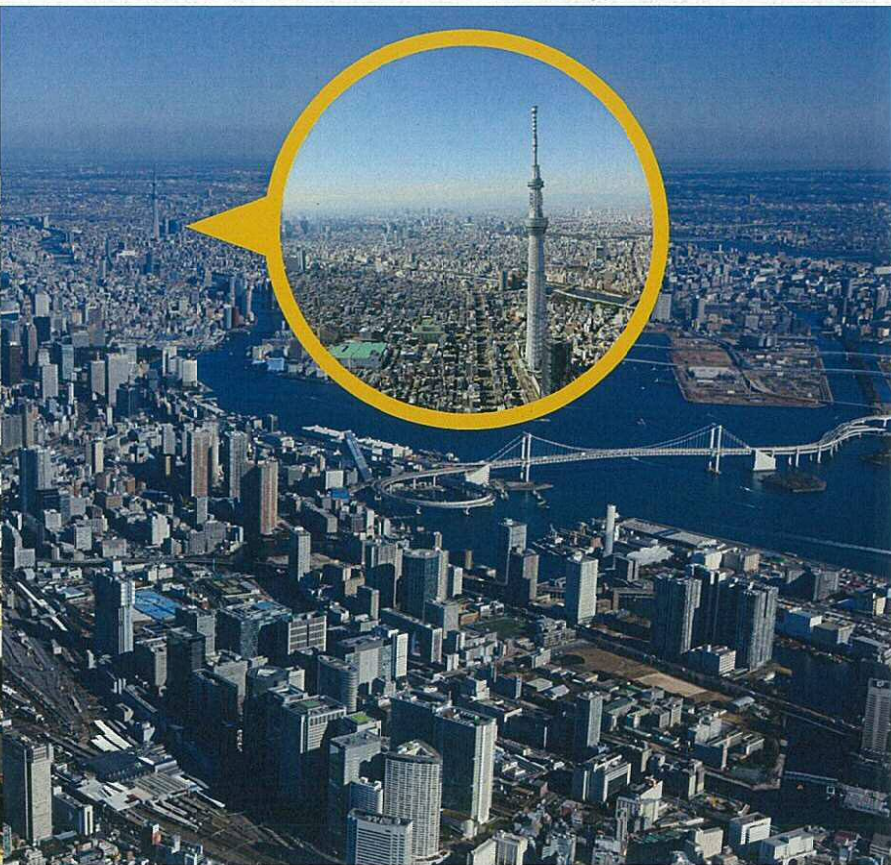


建設業ってどんな仕事？

例えば、橋を
つくるシゴト



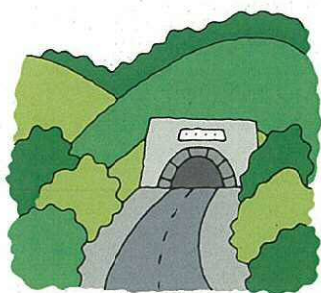
例えば、タワーを
つくるシゴト



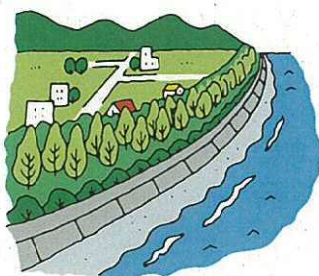
建設業 = 土木 + 建築

まず、建設業の仕事は大きく分けると、
「土木のシゴト」と「建築のシゴト」の
二つに分かれます。

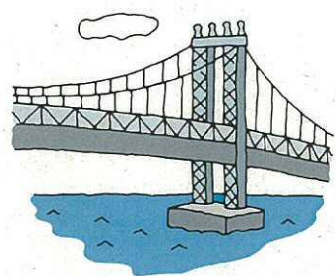
日常生活に、土木のシゴトがたくさんあります。



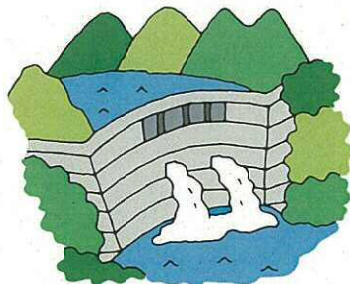
トンネル



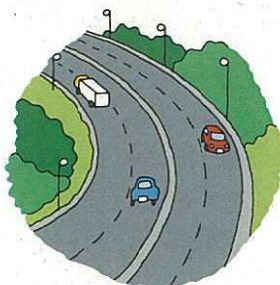
防潮堤



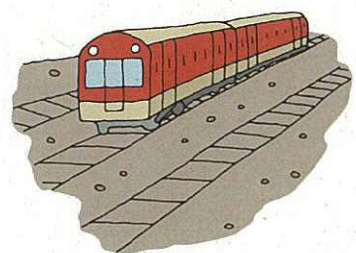
橋



ダム

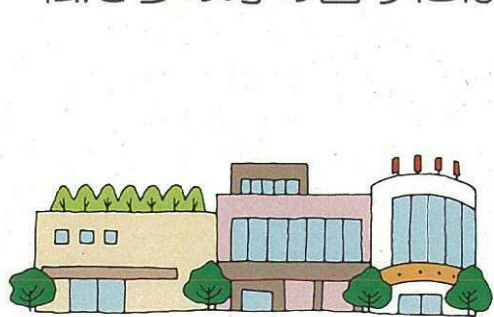


道路

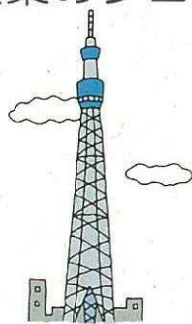


鉄道

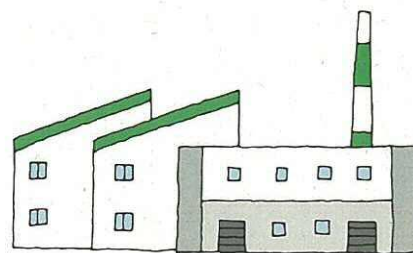
私たちの身の回りには、建築のシゴトがたくさんあります。



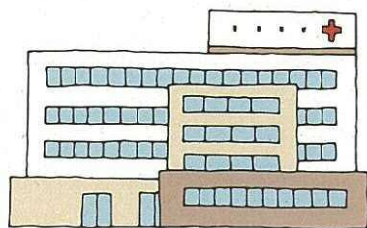
ショッピングモール



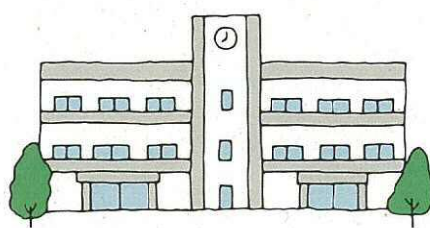
高層タワー



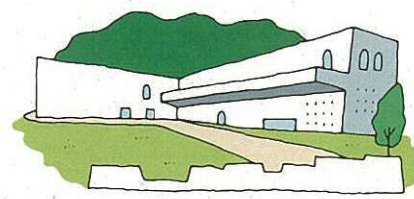
工場



病院



学校

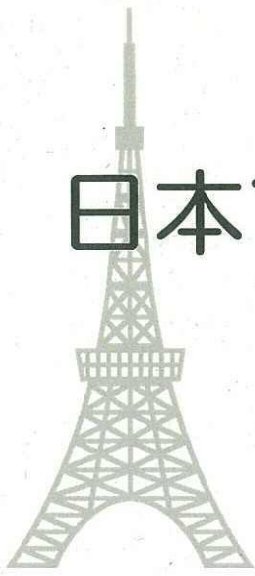


美術館



それではここで
「建築」についての
クイズです！

日本で一番高いタワーは



もちろん
「東京スカイツリー」
ですが…





スカイツリーの計画から
皆さんが利用できるまでに
何年かかったでしょうか？

- A. 3年間
- B. 6年間
- C. 8年間



正解は
B. 6年間



では、
スカイツリーの工事に関わった
人数は延べ何人でしょうか？

- 
- A. 1000人
B. 6万3400人
C. 58万人

正解は
C. 58万人

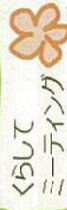
(参考)

〇〇区の人口は、
〇〇〇,〇〇〇人
平成〇〇年〇〇月〇〇日現在



とても壮大なプロジェクト
だったのです。

くらしでミーティング【中国地方整備局 女性職員による取り組み】



○目的

- ・女性の感性を活かしたよりよいインフラ整備・管理（防災・交通）及び渉外活動（広報・地域連携）を行うための、組織の意識向上並びに女性の情報共有を行うことを目的とする。

平成26年6月に設立

○構成＜メンバー＞

- ・中国地方整備局のインフラ整備・管理 及び 渉外活動に携わる女性職員
（技術系女性職員＋インフラ整備等に携わる事務系女性職員で立ち上げ）



※会のネーミングは、「暮らしの担い手である女性たちの会」という意味から決めています。

「背景・全国的な動き」

- ◆H26.6閣議決定
「日本再興戦略改定2014」では、「国が率先して女性職員の採用・登用の拡大に取り組む」
- ◆H26.10
政府の「女性職員活躍・ワークライフバランス推進協議会」において、取組指針の策定
- ◆H27.1
「女性職員活躍と職員のワークライフバランス推進のための国土交通省取組計画」が策定

くらしでミーティングの取り組み方針



入職促進

建設業の門戸を開く！

就労継続

継続して働き続ける！

更なる活躍と スキルアップ

やりがいを持つ！

情報発信

女性活躍を広く発信！

くらしでミーティング
4つの柱

入職促進

就労継続

更なる活躍と スキルアップ

情報発信

女性職員と女子学生の意見交換会

(平成27年7月、平成28年8月、平成29年8月開催)

子どもを持つ
女性職員

整備局に入省希望の
女子学生

職場環境や仕事と家庭の両立などを意見交換
外部講師による講演会も同時開催



実際に働いている職員の方と
お話しすることができ、
将来の姿が想像できた！

小学校での防災出前講座

(平成28年10月開催)

防災教育支援担当の防災課と、「くらしでミーティング」が連携

東広島市立西小学校5年生
(5クラス合計約200人)を対象
分がりやすい説明が
生徒・先生に大好評！



災害が起きた時に、避難する場所を
家族と話しておくの良いのね！

「建設技術フォーラム」への参加

(平成28年11月、平成29年11月 広島市開催)

くらしでミーティングの活
動内容等、女性活躍する
職場を目標とした取組を紹介



学校のOGがたくさんいると
いうことは、働き続けられる
職場だと思う！

入職促進

就労継続

更なる活躍と スキルアップ

情報発信

外部講師による講演会

(平成26年8月～平成28年8月まで6回開催)

社会の様々な分野で活躍する女性による講演会
目的：女性職員のキャリアアップの意識向上



女性職員を部下に持つ管理職も参加

多様な外部講師



株式会社アンデルセン
執行役員 畠山氏

その他

奥いずち女子旅つくる！委員会 鈴木氏
アップバービレッジ(有) ムラカミヨシコ氏
気象予報士 田代香子氏



土木技術者女性の会
桑野玲子会長



テレビ新広島アナウンサー
石井百恵氏

身近なロールモデル

先輩女性職員の講演会

(平成27年6月、平成28年7月、平成29年8月 開催)

「ロールモデルとなる先輩女性職員の話しも聞きたい」
という、女性職員の声により企画。



講師 (役職は講演当時)

H27 山口河川国道事務所 山村係長

H28 河川部 富田係長

H29 港湾空港部 北浦係長

太田河川事務所 正木係長

参加した女性職員の感想

「とても現実味があり、
自分の将来の参考になった。」

入職促進

就労継続

更なる活躍と スキルアップ

情報発信

産・学・官の意見交換会

(平成27年11月、平成28年11月、

平成29年8月・11月開催)

それぞれの立場で活躍の幅を広げられる貴重な場

産

民間建設会社女性社員

学

大学・高専等学生

官

整備局女性職員

意見交換議題

・ ワークライフバランス

・ 土木分野で女性が活躍するために必要なこと

・ 女性の視点からの観光など地域活性化



女性技術者：5年で一人前の
技能者は育たない。もっと長
い目で見て10年、20年働け
ば女性技術者は育つという
環境が重要。

学生：実際に働く方々
の子育てなどの話が聞
けて、安心しました。

道の駅、国営公園、河川施設での施設点検

道の駅：平成29年11月～現在

国営公園：平成28年9月、平成29年10月

河川施設：平成29年10月

より良いインフラ施設になることを目指して、特に子どもなど一般
利用者が多い国土交通省所管施設を女性目線でチェック！
①女性職員による施設点検



国営備北丘陵公園の点検



道の駅の点検

②関係者との意見交換



現在、中国管内の道の駅を点検中！

4つの柱

入職促進

就労継続

更なる活躍と スキルアップ

情報発信

Facebook

建設業に携わる人だけでなく、
学生や一般の方が見て楽しめるよう
事業・イベント等の記事を掲載
(ポータルメンバーが毎月担当)



HP

女子学生が安心して
整備局を目指すように

日頃の業務
家庭と仕事の両立
充実した育児休暇制度
などを紹介



ポスター・カレンダー



「くらしでミーティング」の存在を紹介するツール
学校や道の駅に配布

